

明日に架ける橋

2025年度 進路だより 第3号
兵庫県立明石高等学校進路指導部
2025年6月9日発行

中間考查を活かしましょう

1学期中間考查の答案返却、個人データ配布がほぼ終わったことと思います。点数や順位で一喜一憂するのではなく、実力養成のために、定期考查を活かしましょう。一番大切なことは、定期考查のやり直し(復習)、俗に言う間違い直しです。次に同じ問題を解いた時に満点を取れるまで、テストの復習を徹底してください。必ず、大学入試対応ができる学力がつきます。

3年生の皆さんは、間もなく大学入試に直面します。大学入試では、100点満点を取る必要はありません。卒業した77回生も今の3年生も、進学希望者が多い私立大学は、関西学院大学・関西大学・甲南大学・近畿大学です。例えば2024年度入試(2025年度データは秋以降ぐらいに公表されます)の主な大学の前期一般入試(2月上旬・最も受験生が多い受験パターン)の合格最低点(得点率)は以下の通りです。

関西学院大学	法学部	52,5%	経済学部	56,2%	理学部	47,6%
関西大学	法学部	65,8%	経済学部	59,0%	化学生命工学部	52,4%
甲南大学	法学部	55,5%	経済学部	61,0%	理工学部	54,0%
近畿大学	法学部	55,3%	経済学部	58,3%	理工学部	54,7%

「関学の入試問題は難しい!」とよく言われますが、60%を取れば合格します。他の大学もほぼ同様です。難しい誰もできない問題は気にしないで、授業・定期テストで学んだことをマスターすれば、難関校でも必ず合格ラインに届きます。

学年によってはすでに『進路の手びき』が配布済みで、まだの学年も間もなく進路ホームルームの際に配られます。今春卒業した先輩方で、見事志望校に進学した人の合格体験記をぜひ読んでください。授業の大切さ、予習の大切さが改めて確認できると思います。

定期考查で高い点数を取れた人は、次の2点ができています。

1. 予習をしっかりと、授業に臨む。
2. 授業に集中して、先生の喋ったことを聞き漏らさず、ノートに書いている。

逆に、思った点数が取れなかった人は、上の2つを取りあえずは期末考查までの1ヶ月弱やってみましょう。必ず成果に現れるはずですよ。

英検資格を取りましょう

2021年度から新大学入試制度が始まり、さらに昨年の3年生から大学入学共通テストの内容が大きく変わりました。当初は実用英語技能検定(英検)を共通テストに組み入れるという案もありましたが、実現はしませんでした。しかし、従来のセンター試験の英語は筆記200点・リスニング50点でしたが、共通テストはリーディング100点・リスニング100点と、より実用的な英語力が求められるようになりました。加えて社会の国際化がますます進む中で、国公立・私立大学を問わず、大学が入試に際して、英検資格取得者を優遇する方向性も加速化しています。

以前は一部の大学の推薦入試で加点される程度でありましたが、現在は学校推薦型選抜や総合型選抜はほとんどの大学で英検等の資格取得者優遇制度を取り入れています。一般選抜入試でも、多くの大学が英検、TOEFL、TOEICの一定以上の級・スコアを点数化しています。場合によっては、共通テストも含めて、英語試験免除やリスニング免除の優遇措置もあります。その分、他の教科の受験勉強に力を注ぐことができます。

関西圏で、明石高校からの進学・志望が多い大学入試での、昨年度の英語検定資格取得者優遇の大学・学部は以下の通りです。大学によって優遇の内容が異なりますが、英検準2級以上が最低ラインです。2級、準1級になれば、優遇措置の内容も大きなものになります。今年に変更している大学、増えた大学もあると思いますので、自分の志望大学の要項をよく読んで、確認してください。

兵庫県立大学国際商経学部・人間環境学部、大阪教育大学教育学部英語専攻、大阪公立大学経済学部、

(以下の大学は全ての学部で優遇措置があります) 関西学院大学、甲南大学、兵庫大学、甲南女子大学、神戸女子大学、神戸学院大学、神戸親和大学、神戸女学院大学、関西大学、近畿大学、関西外国語大学、大阪経済大学、摂南大学、大和大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、京都産業大学 など

1・2年生の皆さんも、できるだけ早いうちに英検にチャレンジして、準1級・2級を目指しましょう。(今年2月に準2級プラスが新設され、目標設定の幅が広がりました) 英語力が求められる現代社会においては、大学や専門学校卒業後の就職を決める際にも、英語に関する資格はとても役に立ちます。大学受験のためにも、その先の将来のためにも英検資格を取得しましょう!

模擬試験の活用と、受験の勧め

中間考查後、3年生がベネッセ大学入学共通テスト模試を受験しました。模擬試験の活用方法は、定期考查と同じです。間違えた問題、解けなかった問題を、徹底的に復習しましょう。試験後に解答が渡されて自己採点をしますが、正解した、間違えただけの一喜一憂はナンセンスです。設問ごとの解説をよく読み理解して、その問題に関する学力・知識を身に付けましょう。

1学期の校内で実施する模試・実力テストは、次の通りです。

3年生 6月27日(金)・28日(土) ベネッセ総合学力記述模試

1・2年生 7月9日(水) ベネッセ総合学力テスト

また、ベネッセ主催以外の模擬試験が、校外(公開会場)で頻繁に行われます。模擬試験は回数を受けるほど、実践問題に慣れ、復習をすることで実力が付きます。さらに、公開会場は大学のキャンパスで実施されることが多く、大学の雰囲気も知ることができて、入試本番のリハーサルにもなります。

多くの大学受験生が受ける全国最大の校外模試は、全統模試です。全統模試は浪人生の大半が受験しますので、自分の実力、志望校の合格可能性などがよく判ります。

今年度の全統の主な公開模試日程は以下の通りです。これらの模試については、担任の先生を通して案内をします。申し込み漏れがないように気を付けてください。不明な点は進路指導部まで尋ねに来てください。

3年生・既卒生対象

7月27日(日) 第2回全統共通テスト模試

8月24日(日) 第2回全統記述模試

10月5日(日) 第3回全統記述模試

10月19日(日) 第3回全統共通テスト模試

11月16日(日) プレ共通テスト

* 共通テスト模試と記述模試はドッキング判定があります。国公立大学の志望者はどちらも受験しましょう。

1・2年生対象

8月17日(日) 第2回全統模試

10月26日(日) 第3回全統模試

1月25日(日) 第4回全統模試

2月1日(日) 全統共通テスト模試(2年のみ)

全統以外でも、東進ハイスクール、エール学園、高松予備校など多くの予備校系模試が行われています。実践問題に数多くあたり、力を付けるために、積極的な受験を勧めます。

看護・医療系大学や専門学校を志望している人は、看護・医療系模試を受験して問題に慣れ、今の自分の実力を知る必要があります。早目に、数多く受験しましょう。

また公務員志望者や一般企業への就職希望者は、大学入試と違った問題に対応しなければなりません。公務員は既卒者や一般企業からの転職者も多く志願します。公開会場での公務員模試が多く実施されていますので、ぜひ受けて今後の公務員試験対策に活かしてください。一般企業志望者は、実務教育出版などが主催しているWeb高校就職模試を受験して入社試験問題の傾向を知りましょう。



図書室前、進路指導室前で、多くの3年生が早朝から夕方遅くまで自習をしています。受験補習も始まりました。日本史の早朝補習では58人も受講しています。非常に意欲的な3年生・78回生のこれらが楽しみです。受験は団体競技です。この調子、この勢いで78回生全員で頑張ってください!